

## 第11回航空輸出入通関・航空物流等（合同）WG 議事要旨

1. 日時：平成26年11月14日（金）9：30～12：00

2. 場所：ソリッドスクエア 西館地下1階 ホール

### 3. 議事の概要

#### （1）議題

##### ① 第10回WGの意見等報告について

○ 事務局（センター）から、資料1に基づき説明の後、意見交換を行った。

##### ② サブWG検討結果1

輸出関連業務（SIR/EIR）及びインボイス業務（IVA）の改善（中間報告）

○ 事務局（センター）から、資料2に基づき説明の後、意見交換を行った。

##### ③ サブWG検討結果2：損害保険業務のシステム化

○ 事務局（センター）から、資料3に基づき説明の後、意見交換を行った。

##### ④ 輸出入申告における入出力項目の見直し<1>

○ 事務局（センター）から、資料4に基づき説明の後、意見交換を行った。

##### ⑤ 輸出取止め再輸入手続きのシステム化

○ 事務局（センター）から、資料5に基づき説明の後、意見交換を行った。

##### ⑥ 事項登録・確認業務の追加について<3>

○ 事務局（センター）から、資料6に基づき説明の後、意見交換を行った。

##### ⑦ 1MAWBあたりのHAWB件数の拡大（輸出・輸入）<2>

○ 事務局（センター）から、資料7に基づき説明の後、意見交換を行った。

##### ⑧ 現行プログラム変更要望の次期対応<4>

○ 事務局（センター）から、資料8に基づき説明の後、意見交換を行った。

#### （2）意見交換の概要

##### ◆ サブWG検討結果1：輸出関連業務（SIR/EIR）及びインボイス業務（IVA）の改善（中間報告）

○ 項番⑧の「船積指図書（S/I）情報登録（SIR）」業務と「S/I情報登録（EIR）」業務の統合関係について記載があるが、全体的に関係性がよく解らないので、補足の説明をお願いしたい。（委員）

⇒ 現在、船積指図書登録に関しては、海上ではSIR業務及びSIRO2の2種類、航空ではEIR業務及びEIRO2の2種類があるため、第6次では、現行のSIR及びEIRを廃止し、SIRO2を新SIR、EIRO2を新EIR

にすることとしている。また、併せて海上のSIRと航空のEIRを同一業務に統合することも検討したが、これは実施しないこととしたものである。(事務局)

◆ サブWG検討結果2：損害保険業務のシステム化

○ 新設する「包括保険確認登録(HKA)(仮)」業務の業務画面は、編集不可の形で展開する認識で良いか。また、通関業者が輸出入者から委託を受けて本登録を行うことが想定されるが、委託関係は受理番号で確認することになるか。(委員)  
⇒ HKA業務の画面展開については基本的に編集不可とするが、適用年月日等は編集可能とする予定である。また、委託関係については、受理番号、輸出入者コード及び固有のパスワードを付与する形で整理したいと考えている。(事務局)

◆ 輸出入申告における入出力項目の見直し<1>

○ レイアウトについては今後検討となっているが、利用者側で入力しないと判断された項目について、パッケージソフトの入力画面上で、項目を非表示にする仕組みにできないか。また、種別が追加となる識別符号については、現状通り任意項目としていただきたい。(委員)

⇒ パッケージソフト機能では実現が難しいため、レイアウトを工夫することとしたい。(事務局)

⇒ 識別符号については、通関時の適正な審査の観点から必須化したいと考えており、その場合には、例えば、「不明」といった種別のバスケットコードを設ければよいのではないかと考えている。その点も踏まえて、皆様のご意見をお伺いしたい。(関税局)

⇒ 不明の場合は、入力無しをデフォルトとすることを希望する。(委員)

○ 新規項目追加の税関事務管理人について、税関事務管理人名はシステムで補完されるとのことだが、受理番号はシステムにて補完されないのか。(委員)

⇒ 申告者と税関事務管理人は必ずしも「一対一」の関係だけではなく、「一対多」の関係もあることから、システムで受理番号を自動補完することは難しい。受理番号については、個別に入力をお願いしたいと考えている。(関税局)

○ マニフェスト申告においても税関事務管理人の項目追加を行うのか、或いは、別途要望することになるのか。(委員)

⇒ マニフェスト申告における税関事務管理人の入力については、要望があれば検討することとしたい。(税関)

○ 海上は複数B/L入力可能となっているが、航空は1 B/Lしか入力できないため、複数B/Lを1申告で行いたい場合はマニュアルとなっている。航空においても複数B/Lの入力を可能としてはどうか。(委員)

⇒ 海上と異なり、航空については1 B/L (HAWB) 単位で1申告が大多数と思われるため、対応することは予定していない。(税関)

○ 入力項目の見直しで入力項目および、桁数が増加傾向となっている。桁数増となる原産地証明書識別等、将来的に本当にその桁数が必要なのかを、今後の運用を踏まえて検討していただき、1タイプでも少ない入力項目を希望する。

また、航空で複数B/Lを1申告で行う事例は存在しており、対応について検討をお願いしたい。(委員)

⇒ ご要望として承りました。(事務局)